

防府市内の高校に通う生徒から「住みたいまち、ほうふ」をテーマに募集した作文の表彰式がこのほど、同市天神の天神ピアであった。最優秀に輝いた誠英高3年、池部百花さん(18)ら優秀作品に選ばれた4人に賞状が贈られた。防府商工会議所青年部主催、山口新聞社など後援。

## 「商店街にイベント広場」 高校生の作文で表彰式 防府商議所青年部が募集

池部さんは、商店街にイベントスペースを設置するなどにぎわい創出のための案を示し、「防府のいいところをより良くしていくことで防府が活性化し、人が多くなり、住みたいまちになる」とまとめた。会場で作文を朗読し「高齢者も若い人も一緒に住める、暮らしやすいまちになれば」と語った。

同商議所青年部の金子幸次郎会長は「作文にはわれわれが考えつかない、ハッとさせる案もあり、今後の参考にしたい」とあいさつ。松浦正人市長は「若い人の発想力で、未来はいかようにもなる。防府に住み続ける強い意志を持ち続けてほしい」と呼び掛けた。

作文募集は、同商議所青年部が「Y E G (商議所青年部)の日」(11月11日)に合わせて初めて企画。484点の応募があった。優秀作品4点は30日まで、天神ピアや市役所などで展示する。

ほかに優秀作品を受賞したのは次の皆さん。

貝森瑞希(誠英1年) 徳富智美(同2年) 吉田彩乃(同3年) 勝間俊太(防府2年)



最優秀に輝き、賞状を受け取る池部百花さん  
(左から2人目)＝防府市

# 最優秀賞は池部さん(誠英高)

## 街の活性化作文で表彰

### 防府商議所青年部が初開催

防府商工会議所青年部EGの日(11月11日)が、市内の高校生を対象に防府の活性化とまちづくりをテーマにした作文を初募集し、入賞作品の表彰式を11日、天神1丁目の天神ピアで行った。全国に約400ある商議所青年部(YEG)が一斉に事業等を行う「YEGの日」(11月11日)に合わせて実施。「住みたいまち、ほうふ」をテーマに、次代を担う高校生たちが郷土を見直すきっかけにと企画した。市内4校から484点の応募があり、最優秀賞には誠英高3年池部百花さんの作品が選ばれた。



最優秀賞の作文を朗読する池部さん



入賞した(左から)池部さん、貝森さん、吉田さん、勝間君、徳富さん

式で、金子幸次郎会長は「応募作品の中にはハツとするような発想もあり、まちづくり団体として、今後の活動の参考

にした」とあいさつ。金子会長から、池部さんとほかの4人の受賞者に賞状などが手渡された。池部さんは、防府の歴史的な遺産を生かしながら若者と高齢者が共に暮らしやすい街をつくりたいという内容の作文を約100人の聴衆の前で朗読。審査委員長の喜多村誠同会議所会頭は「若い人たちが安全や子育て環境など、地域で重要な課題にしっかりと関心を

持っていることが分かった。これを機に、まちづくりへの関心を高めてほしい」と講評した。

山口市から同高に通う池部さんは「バスケットボール部の練習の帰りに街を歩いて感じたことを表現した。最優秀賞をもらえてうれしい。若者と高齢者が集う商店街など、街が活気づくきっかけになれば」と笑顔を見せた。

入賞した5作品は30日(水)まで、天神ピアと市役所4号館、イオン防府店(中央町)、アルク防府店(天神1丁目)で展示されている。

(吉野敦裕)

- ◇◇◇
- ◇◇◇
- 池部さんを除く入賞者は、次の通り。(敬称略)
- 優秀賞Ⅱ 貝森瑞希(誠英高1年) 吉田彩乃(同3年)
- ▽審査員特別賞Ⅱ 勝間俊太(防府高2年)
- ▽防府YEG会長賞Ⅱ 徳富智美(誠英高2年)